

授業科目 海外研修

【担当教員名】 阿部 薫、江原 義弘		対象学年	4	対象学科	義肢
		開講時期	後期	必修選択	選択
		単位数	2	時間数	90
【カリキュラムポリシーとの関連性】					
知識・理解	思考・判断	関心・意欲	態度	技能・表現	
○	◎	◎	○	○	
【一般目標：GIO】 国際的な視野からも自らの専門領域を深く考察できるようになるために、事前学習および現地研修を通じて義肢装具・福祉用具の世界的なニーズや動向を知ると共に、外国語や国際人としての態度、専門職としての広い視野を身につける。					
【行動目標：SBO】 1. 国際共通語としての英語（外国語）を身につけている。 2. 国際人として必要なマナーを身につけ、これにふさわしい態度をとることができる。 3. 他国の文化や風土を理解し、異なる考え方を受け入れる柔軟性を身につけている。 4. 各国・各地域における義肢装具・福祉用具の動向やニーズについて説明できる。 5. 現地研修での経験および情報収集の結果と考察を他者へわかりやすく伝えることができる。					
回数	授業計画・学習の主題			SBO 番号	学習方法・学習課題 備考・担当教員
1	外国語による挨拶			1、2	演習、担当：江原 義弘 他
2	外国語によるプレゼンテーションとディスカッションの基本			1、2	演習、担当：江原 義弘 他
3	異文化理解（訪問国の歴史と文化）			3	講義および演習、担当：江原 義弘 他
4	訪問国・地域の医療福祉事情			3、4	講義および演習、担当：江原 義弘 他
5	国際関係論			3、4	講義および演習、担当：江原 義弘 他
6-14	現地研修（6～10日間）			1-5	担当：江原 義弘 他
15	報告書作成と報告会開催			5	担当：江原 義弘 他
【使用図書】		<書名>	<著者名>	<発行所>	<発行年・価格 他>
教科書 (必ず購入する書籍)					
参考書					
その他の資料					
【評価方法】 以下の3項目によって総合的に評価する： 1. 事前学習の達成度（外国語と国際理解） 2. 現地研修における積極性 3. 研修報告の質			【履修上の留意点】		